札幌・琴似中学校

平成２６年３月８日

会報 平成おやじの会

No.186 その1

水間先生、ありがとうございました！

★参加者の声　おやじの代表　OB高木さん

バスケットのときはいつもそうですが、誰が参加していて、結果がどうだったか、振り返ったりしません。前しか見えない感じです。とはいえ、高校生のバスケ部OBが多く参加してくれ、おやじの出る幕なしで、大変結構でございました。おかげで戦績もおやじの勝利かと思います。

私の知人で、友情参加してくれた伊藤さんのコメントですが、「1ゲーム5分のうち、半分の2分半で交替しましたが、ものすごく長い時間に感じました。フルマラソンを完走したような達成感を味わうくらい（笑）」。バスケは、にわかにやるにはハード過ぎますね。　最後になりますが、最近スポーツ交流におやじ参加が少ないように感じます。OBの方もご支援をよろしくお願いします。いつまでも、このすばらしい行事が続けていけますように願っています。以上、何より怪我なく部活交流が終了していますことを報告致します。

男子バスケットボール部キャプテン　水口 光さん

昨日は本当にありがとうございました。僕達2年生は現役選手としておやじさん達とプレーをするのは最後でしたが、終わった今考えてみると、あっという間に過ぎたなぁと思います。楽しい時間は早く過ぎていくのは、こういうことだなと刹那感じました。それでも昨日のあのみんなで笑いあい、ご飯を食べたりプレーした時間は、僕にとって最後にしてはふさわしい最高の時間だったなぁと思っています。僕達は来年転校する生徒などがいなければ三年生という立場でまたコートにおやじさんや現一年生達と立つことが出来る筈なので、また僕達があの場に現れることを期待して欲しいと思います。また、高校生が来てくれたり大学生の人達が来てくれたりと豪華なメンツとプレー出来るため、遊びとはいえ本当にためになります。なので、こんな存在意義のある会との交流試合は、これからも絶えることなく開催してもらいたいなと思います。ですが水間先生はあの場には先生という立場で出ることはもう無いと考えると、楽しんでくれたかなぁと不安になります。でもあんなに、はしゃいで過ごした時間が楽しくないわけないなと自信が持てる程、今回の交流試合は良いものになったのではないかなと思います。また来年立場を変え、気持ちを新たにし、おやじの会の皆さんの前に現れたいと思います。今回は本当にありがとうございました。

バスケ部と交流試合

イケメンのおやじ、選手たちが大集合。女性の黄色い声援が体育館内に鳴り響く。琴似中学校バスケットボール男子との交流試合が8日（土）、琴似中で開かれました。

■編集後記：水間先生によると、今年の対戦成績は、生徒3対おやじ7だったそうです。この数字だけをみるとおやじが強そうですが、純粋のおやじ参加は少なく、琴似中OBや高校生、さらに北海道の中学バスケ選手で一番上背がある小樽の男子が参加してくれました。中3で2m近く、動きも素早く、早くも「全日本」の呼び声があるほど。感動したのは琴似中生が、負けじと俊敏に動いてくれたことです。頑張れ、琴似中。頑張れ、おやじ。（種）